

邦楽界の天才

真鍋尚之 NAOYUKI MANABE@名古屋音楽大学

洗足学園大学（専攻／作曲・声楽）および東京芸術大学邦楽科雅楽専攻卒業。

作曲では1990年第14回神奈川県合唱曲作曲コンクールにて『愛恋する悪の華』佳作。1994年第18回同コンクールにて『みどり色の蛇』最高位入賞。1998年第1回国立劇場作曲コンクールにて笙独奏曲『呼吸II』を自作自演し優秀賞（第1位）受賞。

演奏では、1999年国際芸術連盟第4回JILA音楽コンクール第2位。2004年現代邦楽研究所10周年記念事業「東京・邦楽コンクール」第1位。



千年の伝統から

新たな創作へ

我が国に雅楽が渡来して1400年以上。平安時代に完成された音楽はその後新たに作曲されることはほとんど無くなった。1970年代に現代音楽の作曲家が邦楽に注目し、雅楽の楽器、とりわけ笙に対する興味は深く以来多くの作品が作曲されるようになった。

2000年よりソロのリサイタルを開始した真鍋尚之は作曲家と共同し、新たな奏法を生み出し笙の可能性を飛躍的に進歩させた。

この講座では雅楽の歴史や様式、楽器についての基礎知識から、作曲のために必要な奏法までを解説する。

2016.12.13 (火曜日)

10:40-12:00(1部)

13:00-14:30(2部)

A402 (教室)

問い合わせ：学務課 052-411-1116